

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年2月6日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

2日目

### 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	備前市役所	代表者名	吉村 武司
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	0869-64-1892
担当者役職	室長	担当者氏名	高橋 清隆
住所	705-8602 岡山県備前市東片上126		

##### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	将来的に新図書館建設という目標を掲げている状況で、予算を要求する執行部側だけが図書館の必要性を理解しているだけではいけない。今回は、議員の理解を高めることを目標に議場で講演いただいた。図書館の現状と問題点と目指すべき姿を具体的な数値に基づいてわかりやすく解説いただけた。議員各位の理解度・満足度も高かった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年10月7日	支援・助言(実地)	有	令和5年1月11日	493
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和5年1月25日	講演 (実地)	14時00分	17時00分	
				活動時間 (分)	180
3-2. 派遣場所	会場名	備前市役所	最寄駅	赤穂線西片上駅	
	所在地	備前市東片上126	最寄駅からの交通手段	徒歩8分	

#### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	備前市議会議員	15 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	新図書館建設を目指すなか、既存の図書館は建物の老朽化が著しく、床面積も狭小である。本が探しにくく、ICT環境が備わっていない状況で、県下での貸出冊数も最下位という状況である。WiFi環境も整っておらず、絵本においてはもはや何順に格納されているのかわからない状況となっている。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	設計が完了し、建設事業費、備品購入費、運営費 (人件費を含む) を議案として提出する必要がある。図書館サービスの必要性や情報化による人件費削減の可能性など具体的に市議会議員に理解を求め、予算の可決をいただく必要があります。委員会だけの議論ではなかなか理解が深まらないため、時間をかけて丁寧に図書館についてのご理解を深めていただくことを目標に開催しました。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	図書館の貸出冊数は、図書館が存在する意義を示す指標。また、図書館費が決して過大ではないという疑問に対する答えとして、最もわかりやすいものである。備前ではじめる未来の図書館。「これまで」を振り返り、「これから」を描き出す。近隣市町村の図書館と「これまで」比較する中で、「これから」つくる図書館の視点がある。外の人という視点は、移住者・観光者。中の人という視点は在住者。市域全域サービスの追求と実現を目指すなければならない。	
支援を受け改善又は解決された内容	議員に具体的な統計数値や近隣の事例を交えた講義をしていただき、議員との質疑応答も行われ、活発な議論が行われた。講師からは「備前市の図書館の現状をさらに知ることで」「議会図書館を徹底	

(具体的にご記入下さい)	<p>先んじて議論がなされた。講師からは、「備前中の図書館の現状をどうにかしたい」「議会図書館を徹底的に試してみる」「その見分を予算や条例に反映すること」等の指摘があり、議員各位の図書館に対する意識が変わったと感じた。理解も深まったと感じる。図書館を議員が市政のために使ってみると意識も生まれつつあるのではないかと感じている。</p>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<p>図書館整備基本計画を示した段階で、これから設計業者の選定や具体的な設計をお願いする段階であり、新図書館が開館した際のサービスの内容については、目指すべき方向性は、先生のお話でわかるが、そこへ至る各種研修のやり方や職員採用計画、地域情報化やDXへの取り組みなどは、具体的に予算化されないとい何とも言いえないところがあるのでもう少し先に持ち越しとなっていると感じる。</p>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>議員の質問の内容について列挙。1. 市長にも聞いてほしかった 2. 建物優先となっている。 3. 蔵書数の最適規模は、開架冊数の目安は 4. 標準床面積は 5. 民業圧迫にはつながらないかなどの質問がありました。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	<p>令和7年度に新図書館開館による図書館サービスを開始すること。(その先は、サービスの質を上げていくことだと考えております。)</p>	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



